

春に目覚めたのはヒグマでした・・・森林内で足跡発見！



森林調査中に発見したヒグマの足跡(写真1)



大き目の足跡です

3月11日(水)の夕方に、現場を管轄する森林官から、下川町の国有林で撮影された一枚の写真が送られてきました(写真1)。足跡が写っていたので、スノーシューをはいて森林調査をした写真かな?なんて呑気に思っていたのですが、よく見ると見覚えのある足跡でした。森林官に聞いてみると、それは「ヒグマ」の足跡で、周りにはもう一つ小さな足跡があり、小動物を追いかけていたのでしょうか。

昨年は全国的なニュースで大きく取り上げられたクマ被害ですが、今年も3月半ばで残雪が多く残る下川町において、早くも目覚めたヒグマに注意しなければならぬ季節となりました。

本誌では、狩猟免許を所持している、士別森林事務所小川首席森林官より、春グマの注意点について、以下にまとめましたので、ぜひご覧ください。

春のヒグマ出没への注意点

これから、**森林内へ入林**する際は、**以下の点に注意**していただきますようお願いします。

- ・東向き斜面に冬ごもり穴が多く、雨や暖気で穴に雨だれが落ちると、目を覚ます傾向がある
- ・オスグマは早く目を覚まし、子を連れたメスグマは遅くに穴から出る傾向がある
- ・穴から出たクマは、まず水を飲み、陽当たりの良い湿地の水辺を好む傾向がある
- ・南斜面の、雪解けの早い草本類を食べ、水芭蕉やヤチブキ、ザゼンソウの根等を食べる傾向がある
- ・爪が立って、歩幅が広い足跡だと直前まで居た可能性がある
- ・山奥でカラスが何羽か鳴いていれば、クマのおこぼれを狙っている可能性がある
- ・音に慣れたクマも多いため、鈴など音の出るもので立ち去るとは言い切れない
- ・ヒグマ特有の匂いや足跡からの情報(直前なのか数日前なのか等)を注意深く確認する必要がある

・ヒグマ撃退スプレーや鉈等は、必ず持参する



首席森林官の小川氏



北海道森林管理局 Instagram も開設！



@HOKKAIDO_NATIONAL_FOREST



<上川北部森林管理署>

北海道上川郡下川町緑町21番地4

☎ 01655-4-2551

<北海道森林管理局 HP>

北の森漫画も公開中！

